

つなげる・つながる

横浜市小学校社会科研究会
第39代会長 場 家 誠

本年度より、横浜市小学校社会科研究会の会長を務めさせていただくことになりました。

歴代の会長並びに会員の皆様が築いてこられた本研究会の歩みを大切に受け継ぎ、さらなる発展に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

社会科は、子どもたちが様々な社会的事象と出会い、その中で問いをもち、考えを深めていく教科です。「なぜだろう」「どうしてだろう」といった素朴な疑問を出発点に、資料や体験をもとに考えを形成し、仲間と対話する中で新たな気づきを得る。このような学びの積み重ねが、社会を多面的・多角的に捉え、よりよく生きようとする力を育てていきます。

本研究会では、本年度より新たな研究主題として「よりよい社会のあり方をともに問い続ける社会科教育」を設定し、子ども一人ひとりが社会とのつながりを実感しながら、主体的・協働的に学び続ける姿の実現を目指して研究を進めてまいります。会員の皆様には、日々の授業における子どもの姿を大切にしながら、会員相互の学び合いを通して、より質の高い社会科授業の創造に取り組んでいただければと思います。

また、令和十年度に開催される全小社神奈川大会に向けて、これまでの実践の積み重ねを基に、横浜の社会科教育の価値を発信していくことも大きな目標の一つとなります。本研究会の歩みが、次代につながる確かな一歩となるよう、力を合わせて研究を深めていきましょう。その過程で、このホームページが研究を深める一助になれば幸いです。

本ホームページをご覧の皆様、今後とも、本研究会の活動に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。